

## 小型石能木工機械の試作研究

期 間 S43.7.1~43.8.31

担当者 堀之内 輝 男

### 目 的

小工芸品、観光土産品等の加工に適する機械を改発するもので、特に小規模企業向けとして、万能機械的便利な機械であることを目的とした。

### 概 要

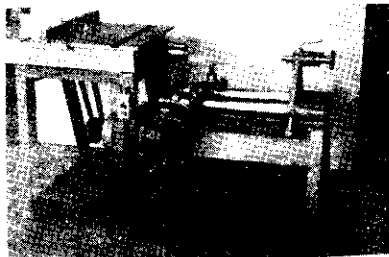
本 体 L形鋼材による簡易構造  
MOTOR 4極 0.75KW  
回 転 数 60~ 1,700・2,400  
サ イ ズ 1,570 $\frac{mm}{mm}$ ×650 $\frac{mm}{mm}$ ×760 $\frac{mm}{mm}$

### 加工種類

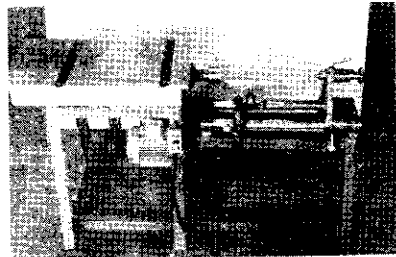
1. 丸 鋸 シヤフト径1吋φ
2. 旋 盤 最大長450 $\frac{mm}{mm}$ , 最大型300 $\frac{mm}{mm}$
3. ロクロ 最大径300 $\frac{mm}{mm}$
4. 円盤ヤスリ 穴径12 $\frac{mm}{mm}$ φ
5. グラインダー, バフ, ワイヤーホイール (巾広もの可)
6. その他

### 内 容

各部の内容については写真で説明する。



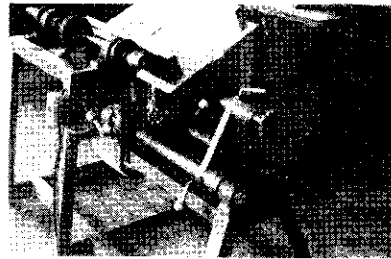
㊦1 全体を示す



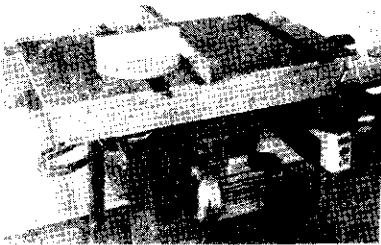
㊦2 定規 (丸鋸用) をはずした状態



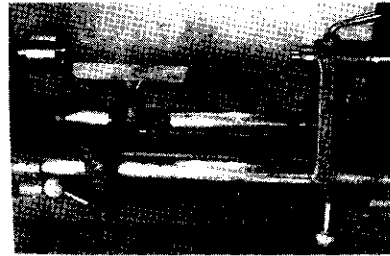
№3 丸鋸定盤を上げた状態



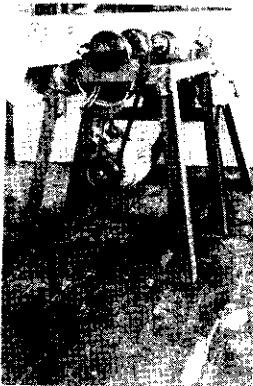
№4 同上斜視部



№5 丸鋸定盤、定規部



№6 旋盤、ロクロ部を示す



№7  
C、印部は円盤ヤスリ  
取付部を示す

#### 考 察

それぞれの機能については、一般の単独機械と比較して同じ程度の性能であり、使用上からみても特に不便を感じないので、一応所期の目的は達せたと思われる。しかし経済性から見ると、小物を作るにしても0.75KWを使用しなければならぬ欠点はあるが、万能機械としてはしかなかったのかもしれない。

※ 現在この試作機は霧島地区で観光土産品、木刀等の加工機として、ふるに稼動している。

#### 離島産材板椎による試作研究

研究部長 飯田正毅  
研 員 末吉光雄

板椎は先に提出したように、他の材に比較して材その物の比重にも著しい偏差があり、加工性にもかなりの相違と、樹種によつて色も異なり、性質外観を有する材を求めることは殆んど不可能であ